

無線 LAN の接続ができなかったら

無線 LAN の接続ができなかった場合は、以下の内容をご確認ください。

症状 : コンピュータで EMP NS Connection を起動してもプロジェクターが見つからないとき

■プロジェクター側の設定を確認してください

- カードスロットに無線 LAN カードがセットされていますか？
プロジェクターのカードスロットに無線 LAN カードをセットし、ネットワークスクリーン接続待機画面が表示されることを確認してください。
無線 LAN カードをセットしてもネットワークスクリーン接続待機画面が表示されない場合は、無線 LAN カードをいったんカードスロットから抜いて、セットし直します。
- 無線 LAN カードのアクセスランプが黄色で点灯していますか？
アクセスランプが消えている場合は、無線 LAN カードをいったんカードスロットから抜いて、セットし直します。
- 「アドホックモード」で接続待機中になっていますか？
ネットワークスクリーン接続待機画面に < ESSID (ネットワーク名) : ××× > と表示されていますか？
表示されていない場合は、プロジェクター側の環境設定で < 簡単接続モード > - < ESSID 指定アドホック > に設定してください。
- コンピュータとプロジェクターで同一の ESSID を設定していますか？
コンピュータ側と同じ ESSID を設定してください。
- プロジェクター側がネットワーク詳細設定画面になっていませんか？
ネットワーク詳細設定画面表示中は無線 LAN が無効になります。ネットワークスクリーン接続待機画面に戻してください。

■コンピュータ側の設定を確認してください

- コンピュータ側の無線 LAN カードや内蔵の無線 LAN 機能が使用できる状態になっていますか？
< コントロールパネル > - < システム > のデバイスマネージャなどで無線 LAN が有効になっているか確認してください。
- コンピュータ側の無線 LAN 設定がアドホックモードになっていますか？
コンピュータ側で無線 LAN の通信設定ユーティリティ (クライアントマネージャ等) を使ってアドホックモードに設定します。無線 LAN カードメーカによっては、「無線 LAN パソコン間通信 (WiFi)」「WiFi アドホック」「802.11 アドホック」「802.11 モード接続」「Peer to Peer」と表現されることがあります。
- コンピュータとプロジェクターで同一の ESSID を設定していますか？
プロジェクター側と同じ ESSID を設定してください。無線 LAN の通信設定ユーティリティに ESSID の設定が無い場合は、「ESSID 指定アドホック」は使用できません。この場合は、「チャンネル指定アドホック」を利用してください。
- EMP NS Connection の LAN 選択画面で無線 LAN を選択しましたか？
お使いのコンピュータが有線 LAN の環境を合わせ持つ場合、EMP NS Connection で有線 LAN 側を選択していると無線 LAN は使用できません。EMP NS Connection の < オプション設定 > - < LAN 切替 > で無線 LAN を選択してください。
- コンピュータの省電力設定で無線 LAN が使用不可の設定になっていませんか？
無線 LAN を使用可能にしてください。
- お使いの無線 LAN は Wi-Fi に準拠していますか？
Wi-Fi 準拠 (802.11b) 以外の規格 (802.11、802.11a、802.11g など) には対応していません。

- WEP 暗号化設定が ON になっていませんか？

アドホックモードのとき、WEP は OFF でなければ接続できません。WEP 暗号化設定を OFF にしてください。

症状：アクセスポイントモードで接続できないとき

- コンピュータとプロジェクターで同一の ESSID を設定していますか？
同じ ESSID に設定しないと接続できません。プロジェクター側とコンピュータ側で同じ ESSID を設定してください。
- コンピュータとプロジェクターで同一の WEP キーを設定していますか？
アクセスポイントモードで接続する際は、プロジェクター側とコンピュータ側で同じ WEP キーを設定していないと接続できません。
- アクセスポイント側で MAC アドレス制限、ポート制限などの接続拒否機能を正しく設定していますか？
アクセスポイント側でプロジェクターを接続許可に設定してください。
- コンピュータとプロジェクターの IP アドレス、サブネットマスク、ゲートウェイアドレスが正しく設定されていますか？
DHCP を使用しない場合は各設定を合わせてください。
- コンピュータとプロジェクターのサブネットが異なっていませんか？
EMP NS Connection の < IP 指定接続を使用する > を選択し、IP 指定接続モードで接続してください。

ネットワークスクリーンの制限事項

- 古いタイプのコンピュータでアドホックモードによる接続をしようとすると、「チャンネル指定アドホック」しか使えないものがあります。逆に最近のものは「ESSID 指定アドホック」だけのものが増えています。無線 LAN の通信設定ユーティリティに両方の設定がある場合は、通常は ESSID 指定アドホックをお使いください。
- ESSID 指定アドホック設定の場合、同じ ESSID に設定されているメルコ社製アクセスポイントが近くで動作しているとアドホック接続ができなくなります。アクセスポイントの電源を切るか、アクセスポイントとは異なる ESSID を設定してください。
- コンピュータによっては、メディアプレーヤによる動画再生画面が表示されなかったり、スクリーンセーバのプレビューが正常に表示されないことがあります。
- アクセスポイントモードで Network Screen を使用する場合は、簡単接続モード（アドホックモード）に較べて表示速度が低下します。
- WEP 暗号化有効の場合や、複数台接続を行ったときは、表示速度が低下します。
- 無線 LAN の通信速度が低速（1～2Mbps）の場合は、接続が切断しやすくなります。
- アクセスポイントモードで DHCP 有効に設定しているときに、接続可能な DHCP サーバが見つからないと、ネットワークスクリーン接続待機画面に切り替わるのに時間がかかります。
- Network Screen で接続する際は、事前に PowerPoint を終了してください。起動したまま接続するとスライドショーが動作しなくなることがあります。
- パーソナルファイアーウォールが設定されている場合は、Network Screen が使用できないことがあります。
- Windows2000/XP へ EMP NS Connection をインストールしている途中で、「EPSON GDI Monitor Driver」のインストール確認画面が表示されます。必ず「はい」を選択してください。「はい」を選択しないと Network Screen が正常に動作しません。「EPSON GDI Monitor Driver」がインストールされる時、画面が一瞬消えることがあります。問題ありません。そのままインストールを続けてください。